

# 伊藤 ゆきひろの ちょっとタイム



便り <No.138号> 2022年 9月1日 発行

## ごあいさつ



刈谷市議会議員

withコロナの2学期が始まります。取り戻したい平常の生活が実現するように。

高止まる第7波のコロナ感染者数は医療機関を麻痺させる勢い、苦し紛れのような対策が打ち出されようとしています。

去る19日総務省発表の7月消費者物価指数は、4ヶ月連続で2%超え 今後更に上昇する可能性があります、消費の冷え込みが懸念されます。

ウクライナ危機による燃料費高騰が、電気・ガス代を上昇させ日常生活用品の価格を押し上げていますがウクライナを間近に支える欧米各国の苦悩を思えば、今一度ライフスタイルを見直せる機会かも知れません。

そんな中、金融庁は 2023年度の 税制改正要望に、小額投資非課税制度 (NISA) の上限額引き上げを盛り込み込む模様です。投資には比較的馴染みの薄い日本人の感覚も、近年では前向きに捉える傾向にあり、家計の金融資産を“貯蓄から投資へ”夢を託すのも一法です。

さて、市議会は8月31日より 令和3年度の決算審査を中心とした9月定例議会を開会します。予算執行事業の成果をしっかりと訴求評価し、今後の施策立案や事業運営に生かすことができるよう尽力して参ります。

【事務所】	
刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



## 歳時記

9月 1日 (木) 二百十日  
8日 (木) 白露  
9日 (金) 重陽の節句  
10日 (土) 十五夜  
19日 (月・祝) 敬老の日  
23日 (金・祝) 秋分の日

6月下旬という 異例に早い梅雨明け宣言の後、今夏の酷暑が思い遣られました。その実 不安定な天気が多く、過ごし易い夏だったと言えるかも。経済との両立を目指すコロナ禍で 身近に迫る病魔に屈せず、豊穡の季節を 満喫しましょう。

## 8月のフットワーク

### 刈谷市 令和4年8月臨時議会 報告 (会期：8月5日 一日)

- ◆ 報告案件 … 専決処分2件 (損害賠償の額を定める専決・工事請負契約の額を変更する専決)
- ◆ 同意案件 … 監査委員の選任について (外山紘一氏) ⇒ 同意
- ◆ 議会の役職選任について (役職任期は一年、毎年8月に改選を行う)  
正副議長・常任委員会委員・議会運営委員会委員・衣浦東部広域連合議会議員等の選任

#### <新しい議会三役>

役職	議員名 (会派名)
議長	中嶋 祥元 (市民クラブ)
副議長	佐原 充恭 (市民クラブ)
監査委員	外山 紘一 (自民クラブ)

#### <私が所属する会派「市民クラブ」の構成>

◎ 鈴木浩二(ゲソウ)	○ 黒川智明(ゲソウ)
深谷英貴(豊田織機)	伊藤幸弘(トヨタ車体)

◎：会派会長 ○：事務長 ( )：出身会社  
正副議長は会派離脱のため6人⇒4人に減

#### <私が所属する委員会>

各常任委員会	改選前	改選後
企画総務委員会		
福祉産業委員会	○	
建設委員会		
市民文教委員会		○
議会ICT研究会	○	

市民文教委員会は、市民活動部・次世代育成部・教育委員会の事務事業を審査する委員会です。  
各種証明書等の交付業務の効率化や市民の自発的活動の支援、また、働きながら安心して子育てできる教育環境の充実等、委員会議論を通じ市民の皆様暮らしに寄り添う施策の提言に尽力して参ります。

### 2023年度 当初予算編成に関する市民クラブ会派の要望書提出

住みたい、住み続けたい まちに //  
“市民の安全・安心と持続的成長”に向けた  
施策の予算化要望を市長に提出



行政施策への予算化要望 <分野別要望件数>	都市環境	教育文化	産業振興	福祉安全	計画推進	計
重点要望	2	2	4	8	1	17
その他 個別要望	3			9		12
前年度からの フォローアップ	重点	6	3	1	4	14
	その他	9	2	1	5	2
計	20	7	6	26	3	62

# 8月のフットワーク

## 第3次 刈谷市男女共同参画プランを紹介します。

本プランは、「刈谷市男女共同参画推進条例」に基づき、全ての市民の幸せに生きる権利が保障され、輝くことができる地域社会の実現に向け、行政はもとより、市民・事業者・教育関係者などが協力し合って男女共同参画のまちづくりを推進していくもの。

《目指すまちの姿》 性別に関わらず全ての人の人権が尊重され、誰もが輝くまち刈谷

- 基本理念
- 性別にかかわらず個人としての人権が尊重されること。
  - 社会における制度又は慣行により、活動の選択が制限されないよう配慮のこと。
  - 性別にかかわらず全ての人が、意思決定の場に参画する機会が確保されること。
  - 家庭生活と仕事や地域活動等を両立できるよう配慮されること。
  - 男女共同参画の推進に向けた取組が、国際的協調の下に行われること。

《プランの体系》 【計画期間】 2022年度～2031年度(10年間)

基本目標	施策項目	目標	目標値
1 男女共同参画の意識づくり	(1) 男女共同参画に関する啓発活動の推進	●「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えに反対する市民の割合	50% ➡ 60%
	(2) 子ども・若者の男女共同参画の意識づくり	●業務において、男女共同参画の視点から気をつけている市職員の割合	49.6% ➡ 90%
	(3) 市職員の男女共同参画意識の向上		
2 あらゆる分野における女性の活躍促進	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画促進	●女性の管理職登用に前向きな事業所の割合	60.1% ➡ 70%
	(2) 職場における男女共同参画の推進		
	(3) 地域における男女共同参画の推進		
3 生活と仕事のバランスがとれたまちづくり	(1) 働き方改革の推進	●「生活と仕事の調和」(ライフ・ワーク・バランス)を支援する取組をしている事業所の割合	24.4% ➡ 35%
	(2) 男性の家事・育児・介護への参画促進	●平日の家事・育児・介護時間が「1時間以上」の男性市民の割合	18.6% ➡ 25%
	(3) 子育て・介護をする家庭への支援の充実		
4 人権を尊重し、安心して暮らせるまちづくり	(1) ドメスティック・バイオレンス(DV)をはじめとするあらゆる暴力の防止	●DVの相談窓口を知っている市民の割合	45.4% ➡ 55%
	(2) 生涯を通じた健康づくりへの支援		
	(3) 様々な困難を抱える市民への支援の充実		

# 伊藤ゆきひろの ちょっと情報 !!



## 刈谷 良いトコ ♪



広い敷地の片隅、緑陰にひっそりと姿を隠しているような石柱の家族(?)のっぼやたちよ・おチビさん、話し合いの真っ最中? さて、ここはどこでしょう?



8/1発行の<No.137>の答えは、一ツ木町の平成小学校校舎の正面玄関前を40メートル程に渡って彩るアジサイでした。子ども達の丹精込めたお世話の証しが 見事な成果となりました☆

## “戦争と、平和への願い”への招待☆ (Chapter2)

母国が戦地となった時、ジャーナリストは戦争をどう伝えるのか? ウクライナ侵攻開始直後、最大のネットワークを誇る放送局のテレビ塔が爆破されましたがその後も地下に潜みネット動画等を配信するメディア。その記者達が大事にしていたのは、目にした真実を伝えることです。鉄道・駅・住宅・ショッピングモール等、軍人だけでなく明らかに民間人をも標的にしているロシア軍の非道な侵攻。ロシア軍の残虐行為に抑えられぬ憎しみの感情が湧き起こりつつも、あくまでもジャーナリストとして、中立の立場を守る事を理念としたい記者達の心の葛藤。一方ロシアの独立系ジャーナリストもまた、侵攻後に発令されたフェイクニュース法により、深刻な被害を受けていました。勇気ある記者達は命の危険に晒されながら取材を続け、戦争と呼ぶだけで最大15年の刑期となる法律にも怯まず専門家へのインタビューをYouTubeで動画配信します。愛国心について問われた文筆家は、その言葉は10年忘れた方が良くこの国はもはや文明国ではないと。今やロシアの知識人・頭脳は国外に脱出しなければ正しい情報を発信できない現実。それを直視し心に留め、支援し続けて行く事が 私達の課題でもあります。

## 9月の行事予定

- 8月31日(水)～9月2日(金) 9月定例議会 本会議
- 9月6日(火)～9月9日(金) 各種常任委員会
- 11日(日) 刈谷市総合防災訓練
- 16日(金) 全トヨタ労連 結成50周年式典
- 21日(水)～22日(木) 決算・予算審査特別委員会・本会議

“まじめにコツコツ、即行動” 頑張ります!!

